

**統合型広報 DX 支援ツール「PR オートメーション」を4月1日に全面リニューアル**  
 AI リリース作成支援やマルチブランド機能を拡充し、広報業務をより強力に支援

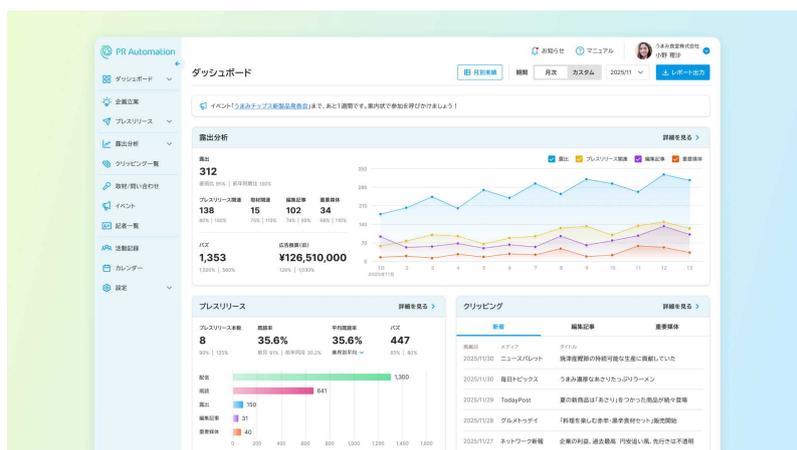
広報・PRのデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するプラップノード株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：渡辺幸光）は、統合型広報 DX 支援ツール「PR オートメーション」を2026年4月1日にリニューアルしました。今回のリニューアルにより、UI/UXの刷新、AIによるリリース作成支援、マルチブランド機能、Web クリッピング頻度の向上などを実現し、広報業務全体を管理しやすく、活動と成果を一連の流れとして把握しやすいマネジメントツールとして進化しています。

広報業務では、プレスリリース配信や露出分析だけでなく、取材対応、イベント運営、クリッピング、レポート作成など複数の工程を継続して管理する必要があります。一方、実務では各工程がツールで分断され、活動と成果を結びつけにくい状況があります。PR オートメーションは、多様な広報業務を1つのツールで実行支援し、その成果や行動データを一元管理することのできる唯一のプラットフォームです。



■リニューアルのポイント

1. デザインと操作性を刷新—成果と行動がひと目でわかる新 UI/UX の実現



メディアリスト管理、配信、イベント、クリッピングなどの全機能のユーザーインターフェースを刷新し操作性と視認性を向上。昨年比や達成率などの指標を新たに設け、施策と露出成果を連動表示することで、成果とアクションを KPI で一元管理しやすくしました。

## 2. AIによるリリース作成支援—AI Release Makerの実装



AIによるリリース作成支援機能『AI Release Maker』を実装しました。50余りのテンプレートから適切なプレスリリースを素早く生成します。生成結果はプレスリリース下書き画面へ直接挿入される動作の軽さも特徴です。

## 3. 複数アカウントの一元管理—マルチブランド機能を実装



複数ブランドや子会社・関連会社を横断した広報管理ニーズに対応するため、マルチブランド機能を実装しました。複数アカウントの主要成果指標や広報メンバーのカレンダーなどを統合管理でき、グループ全体での進捗を一元的に可視化し、管理コスト削減に貢献します。

## 4. クリッピングの品質向上—取得頻度8倍・取得上限最大4倍を実現

Web記事の取得頻度を1日1回から3時間に1回に引き上げました。取得上限数も全プランで2倍以上、最大4倍に拡大しています。大量露出が発生する企業でも、掲載状況をより早く把握しやすくなりました。

### ■開発責任者 雨宮 徳左衛門 (COO) コメント

PRオートメーションはこれまで、広報パーソンの業務上の障害やペインを解消するクラウドツールとして発展してきました。今回のリニューアルでは素朴な生産性の向上から一歩先へ進んで、それぞれの活動・行動の蓄積とその成果との関係を見える化するマネジメント基盤へ進化しました。広報の一層の発展のために今後も機能拡充を図っていきます。

### ■PRオートメーションとは

PRオートメーションは、プレスリリース配信や配信結果の分析、取材対応、イベント運営、クリッピング、レポート作成まで、広報業務全体を一つの基盤で支援する統合型広報DXツールです。

	機能	概要
企画・戦略立案	企画立案	キーワードから過去ニュースのSNS反響や露出傾向を出力します。
配信準備・発信	プレスリリース作成	配信に向けた原稿作成や複製、定型文活用に対応し、広報業務フローに沿った発信準備を支援します。
	<NEW!> AI Release Maker	50のテンプレート×簡単な情報入力からリリース原稿を生成。編集画面やチャットボットでの修正にも対応します。
メディアリレーション	プレスリリース配信	WEBでの提携サイト転載・メール/FAXへの配信に対応し、既読確認や未読先への再送など配信後の運用も支援します。
	記者一覧	記者の所属、既読、掲載記事、イベント参加、アプローチ状況を一つのリストに集約し、立体的なメディアリスト作りを補助します。
	取材管理	問い合わせ内容や対応履歴、関連リリース、資料を取材カードに集約し、対応状況を見える化します。
露出把握・分析	イベント管理	案内状配信、出席フォーム、参加リスト、参加後の記者反映まで、イベント運営を一元管理します。
	クリッピング	Web・新聞/雑誌・TVの各媒体に対応し、リリース単位で露出を横断的に収集・把握します。
	<NEW!> クリッピング強化	Web記事の取得頻度を3時間ごとへ刷新し、取得上限も最大2万件に拡大。最新の掲載状況をより把握しやすくしました。
	露出分析	露出件数や重要媒体露出、バズ数などの主要指標を比較しながら、継続的にモニタリングできます。
活動管理・改善	競合分析	最大4社までの競合露出を取得し、露出シェアを可視化。自社のPRポジション把握を支援します。
	活動記録	取材対応やリリース担当、メディアリスト更新などの活動を自動収集し、可視化します。
組織運用・統合管理	活動と成果の可視化	プレスリリースやイベント実施日と露出傾向を重ねて表示し、活動と成果の関係を把握できます。
	<NEW!> マルチブランド機能	複数ブランド・複数法人の露出や記者リスト、主要指標を統合し、広報活動を一元管理できます。
	代理店管理	複数のPR代理店の成果や進捗を一画面で把握し、管理負荷の軽減と運用効率化を支援します。

また、導入初期の立ち上げ支援や継続活用を支えるサポート体制、リリース審査体制、提携媒体転載、セキュリティ面など、運用を支える提供体制も整えています。

- ・オンボーディング支援：導入初期の立ち上げをカスタマーサクセスが支援
- ・カスタマーサポート体制：継続活用を支えるサポート体制を整備
- ・リリース審査体制：審査を通じて信頼性ある配信運用を支援
- ・提携媒体転載：配信後の情報流通を支える提携媒体ネットワークを提供
- ・セキュリティ：利用環境に応じたセキュリティ機能・運用体制を整備

## ■ プラップノード株式会社 会社概要

名称：プラップノード株式会社

代表者：渡辺幸光

資本金：2億円（資本準備金を含む）

事業内容：デジタルコミュニケーション領域におけるソリューション提供・PRオートメーションの開発販売

プラップノード URL：<https://www.prapnode.co.jp/>

PRオートメーション URL：<https://pr-automation.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

プラップノード株式会社 伊藤

TEL：03-4570-3150 Mail：pr@prapnode.co.jp